

## 令和8年度講座編成に係る基本的な考え方

### 1 メインテーマ

誰もが自らの力を発揮して活躍できる社会を目指して

### 2 メインテーマについて

神奈川をとりまく社会環境は、超高齢社会や本格的な人口減少社会の到来、将来への不確実性への高まりなど、大きく変化しています。

少子高齢化と人口減少により人材不足が懸念されるなか、社会課題は一層複雑化・多様化し、多様な主体がそれぞれの強みを生かした協働・連携を進めていくことが求められています。

地域では、社会課題の解決や地域コミュニティの担い手として、住民やボランティア、団体（町内会、自治会、NPO等）による多彩な活動が展開され、多くの県民が意欲を持って参加し、相互のネットワークの形成が進んでいます。

かながわコミュニティカレッジは、地域における様々な課題の解決や、地域の活性化に向けた取組みを行う人材を育成するための、県民の学びと連携の場を提供します。

講座を通して課題を認識し、それぞれの取組みが重なり合い地域社会にどのような効果を生むのかを学んでもらい、誰もが自らの力を発揮して活躍できる社会づくりに貢献する人材育成を目指します。

### 3 講座の編成にあたり考慮すべき事項

(1) 講座の分野の①から⑦までのすべてを、特定の分野に偏りがないようバランスよく講座編成すること。複数の分野を組み合わせた内容の講座の企画提案も可能とする。潜在的なニーズがあり、提案者が必要と考える7つの分野に当てはまらない新たな講座については、⑧その他で提案する。なお、講座編成にあたっては県民ニーズを的確に把握するよう留意し、「入門（基礎、初級）講座」と「専門（実践、上級）講座」を組み合わせ、体系的な学びが継続できるよう配慮すること。また、必要に応じて同一講座の複数回開催などの工夫をすること。

#### ・講座の分野

- |                |              |
|----------------|--------------|
| ① 地域のつながり・支え合い | ② 災害救援・減災・防災 |
| ③ 団体運営・ICT活用   | ④ 保健・医療・福祉   |
| ⑤ 子ども・若者       | ⑥ 人権         |
| ⑦ 環境           | ⑧ その他        |

注1) 分野②「災害救援・減災・防災」については、災害ボランティア活動を新たに始めたい人のきっかけとして基本的な活動内容や活動にあたっての留意事項等を学べる「入門講座」と、ボランティアコーディネーターを養成することを目的とする「専門講座」を必ず提案に加えること。

注2) 分野③「団体運営・ICT活用」の例  
「ICTを活用して地域を活性化する講座」など

- (2) 受講生募集の際にどのような受講者を対象としているか、また、講座で得た知識やスキル等が、地域課題への取り組みや地域づくりにどのように活かされるかを明示すること。
- (3) 講座の実施にあたり、次の事項について適宜盛り込むこと。
- ・ワークショップやグループワーク、活動現場を体験できる現地実習、社会調査の活用など実践的なカリキュラム。
  - ・実施する講座がメインテーマの趣旨に沿う内容となるよう、「多世代」「地域での助け合い」「地域活動への参加」などの要素を盛り込む。「多様な背景を持った人が生きやすい社会を目指す」視点についても十分考慮すること。
  - ・講座で学んだことを次の活動に結びつける、「活動の場」や機会の紹介。

#### 4 実施が期待される講座

社会情勢は常に変化しており、タイムリーな講座を実施していくことが求められています。地域における様々な課題の解決や地域の活性化に向けた取組みのため、かながわコミュニティカレッジ修了生のアンケート等を元に、ニーズがあり実施が期待される講座例を挙げました。講座企画や講座編成の際に参考にしてください。

この他にも社会問題の課題解決や地域の活性化が期待できる講座があれば、自由に提案をしてください。

##### 【講座例】

例1	<p>ア) 講座概要 これから地域活動をしてみたい、ボランティアをしてみたいという気持ちに応える、ボランタリー活動未経験者向け入門的な講座</p> <p>イ) 講座のねらい ボランティア活動に求められていること、ボランティア活動の注意点、活動(成功例)の紹介・体験談、自治会等地域における困りごとの解決策等を学び、地域活動への参加意欲を高める。</p>
例2	<p>ア) 講座概要 ごみ拾い清掃、植栽、緑地ボランティア等比較的参加しやすい環境美化活動について学び、活動参加を促すような入門的講座</p> <p>イ) 講座のねらい ごみ拾い清掃、植栽、緑地の保全・美化の取組みについて学び、ボランティア活動を通して地域への愛着や多世代間の絆が育まれ、地域全体の繋がりを深める。</p>
例3	<p>ア) 講座概要 孤立・孤独を防ぐための地域で支援する繋がり講座</p> <p>イ) 講座のねらい 地域社会で孤独や孤立を感じる人々や、孤立しがちな人々を支援する具体的な方法を学び、実践的なスキルを習得する。地域社会の絆を深め、誰もが支え合う文化を育む。</p>

例 4	<p>ア) 講座概要 様々な視点での防災講座 イ) 講座のねらい 災害時に女性や子どもが直面するリスク、ペットと共に過ごす災害時の対応、防災食から考える防災(手軽で美味しい防災食等)など、多角的視点で防災を考え、地域コミュニティ全体で自助、共助等の防災力を高める。</p>
例 5	<p>ア) 講座概要 援農（農業ボランティア）を通して食品ロスを考える講座 イ) 講座のねらい 援農や農業体験を通して農業について理解を深めるとともに、農業の現場からの食品ロス削減の取組みを学び、地域社会における農業や食料の持続可能性について意識を高める。</p>
例 6	<p>ア) 講座概要 地球環境、脱炭素社会、環境保全について学ぶ講座 イ) 講座のねらい 地球環境や脱炭素社会の取組み、環境保全について学び環境問題に対する意識を高め、地域活動や身近にできる取組みについて考え実践する。</p>
例 7	<p>ア) 講座概要 福祉ボランティアや支援者向け心の健康と支援力アップ講座 イ) 講座のねらい 支援者のメンタルヘルスについて学び、心の健康を育む。自らの活動の質を高め支援力を強化する。</p>